

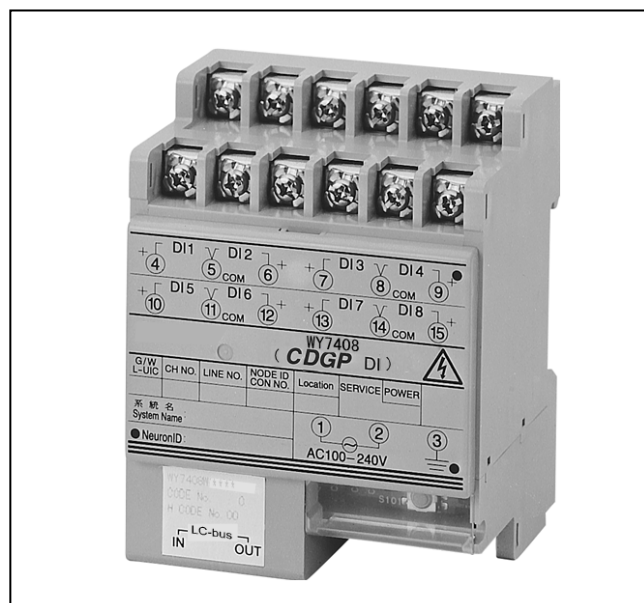
小点数端末伝送装置 コンパクトデータギャザリングパネル(CDGP) 形WY7408W

■ 概 要

コンパクトデータギャザリングパネル (Compact Data Gathering Panel:略称CDGP) は小点数の端末伝送装置で、ビル内各種設備の状態/警報監視・発停操作・計測・計量を行うことができます。1台当たりの入出力が2点から8点の小点数タイプであり、外形も分電盤・動力盤に設置されるJIS協約型配線用遮断器と同じですので、監視点が建物内に分散している中小規模ビルに最適です。

■ 特 長

- (1) 低価格です。従来のリモートステーションに比べてポイント当たりの価格を大幅に引き下げており、お求めやすくなっています。
- (2) 省スペースです。外形は配線用遮断器と同じJIS協約型規格に準拠していますので、分電盤・動力盤に設置可能であり、リモート盤が必要ありません。
- (3) 省工事です。通信幹線はLAN用ケーブルを採用しており、モジュラーコネクタでの接続となっていますので、配線ミスがありません。



- (4) 省調整です。ディップスイッチによる機能切替設定により容易に調整できます。
- (5) 他の機器との通信はLonTalk®プロトコルを採用しました。

■ 形 番

形 番	摘 要
WY7408W1120	DIOタイプ(下記どれかをディップスイッチにより切替使用可) <ul style="list-style-type: none"> • DO(モーメンタリ)×2点+DI • DO(メインテイン)×2点+DI • (DO(モーメンタリ)+DI)×2点+DI • (DO(メインテイン)+DI)×2点+DI
WY7408W2180	DIタイプ <ul style="list-style-type: none"> • DI×8点
WY7408W3140	TOTタイプ(積算パルス入力×4点)
WY7408W4140	AIタイプ(DC1~5V入力またはDC4~20mA*1入力×4点)
WY7408W5140	RRDタイプ(リモコンリレー駆動出力×4点)
WY7408W6140	Ptタイプ(Pt100入力×4点)

*1 付属の抵抗器を接続した場合

安全上の注意

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、仕様範囲内で使用目的を守って、正しくお使いください。
お読みになったあとは、本説明書をいつでも見られる所に必ず保管し、必要に応じ再読してください。

使用上の制限、お願い

本製品は、一般機器での使用を前提に、開発・設計・製造されています。

本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、原子力用途における放射線管理区域内では、使用しないでください。

特に ・ 人体保護を目的とした安全装置 ・ 輸送機器の直接制御(走行停止など) ・ 航空機 ・ 宇宙機器 など、安全性が必要とされる用途に使用する場合は、フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。

システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。

なお、お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

⚠ 警告



端子カバーを着脱するときは、配線が活線状態でないことを確認し、結線作業後は必ず端子カバーを元に戻してください。

端子カバーをしないと感電する恐れがあります。



結線は、電源の供給元を切った状態で行ってください。

感電する恐れがあります。



本製品は必ずD種接地以上に接地してください。

不完全な接地の場合、感電したり、本製品の故障の原因となる恐れがあります。

⚠ 注意



本製品は仕様に記載された使用条件(温度、湿度、電圧、振動、衝撃、取付方向、雰囲気など)の範囲内で使用してください。

火災や故障の原因となる恐れがあります。



本製品は仕様に定められた定格の範囲で使用してください。

守らないと故障の原因となる恐れがあります。



取り付けや結線は、安全のため、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。



配線については、内線規程、電気設備技術基準に従って施工してください。



本製品への給電元に必ず電源遮断ブレーカを設けてください。

本製品は電源スイッチがないため、本製品側では電源を切れません。



雷対策は、地域性や建物の構造などを考慮し、実施してください。

対策しないと、落雷時に火災や故障拡大の原因となります。



端子台に接続する電線の端末には、絶縁被覆付きの圧着端子を使用してください。

絶縁被覆がないと、短絡や感電する恐れがあります。



端子ねじは確実に締めてください。

締め付けが不完全だと発熱・火災の原因となる恐れがあります。



本製品を分解しないでください。

故障したり感電する恐れがあります。



本製品に定格以上の電圧を印加した場合は、安全のために新品に交換してください。

そのまま使用すると、故障や発熱の原因となる恐れがあります。



本製品が不用になったときは、産業廃棄物として各地方自治体の条例に従って適切に処理してください。

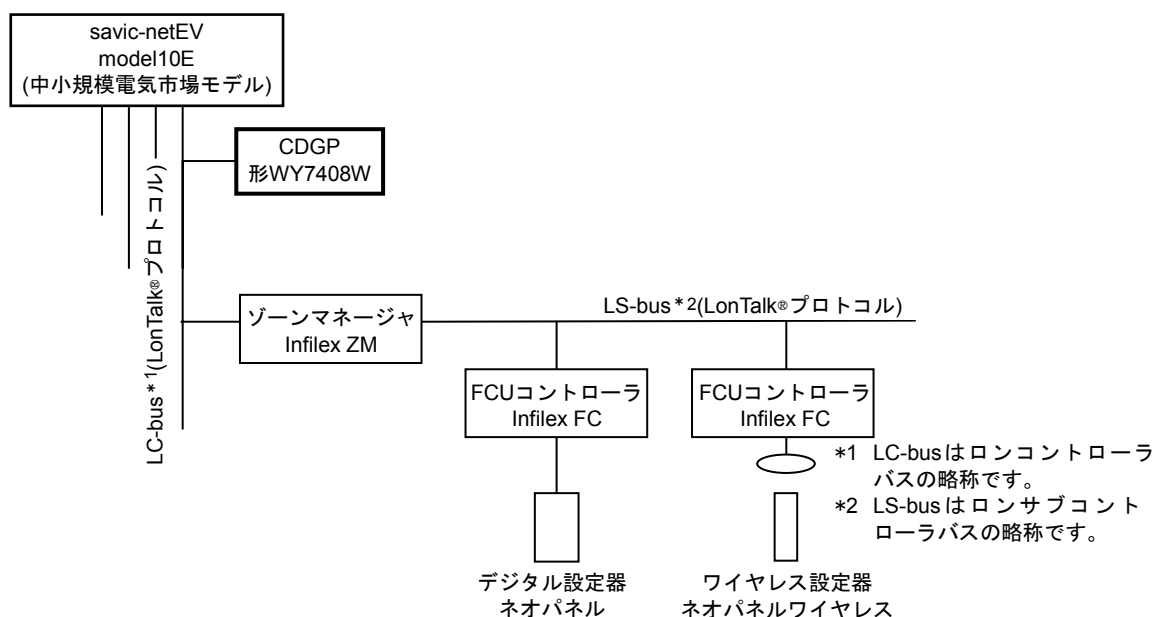
また、本製品の一部または全部を再利用しないでください。



使用後のバッテリーは火中に投げたり、そのまま廃棄しないで、各自治体の条例に従って適切に処理してください。

破裂したり発火の原因となります。

■ システム構成



- (注) 1. LC-busへのコントローラ最大接続台数:50台/2ライン(1チャンネル)ただしSCM-II:5台/2ライン(1チャンネル)
 2. LC-busの最大配線長:2ライン(1チャンネル)で900m
 3. LS-busへのコントローラ最大接続台数:50台
 4. LS-busの最大配線長:900m

図1 システム構成図

■ 仕様

● 基本

項目	仕様	
電源仕様	定格電源電圧	AC100～240V・50/60Hz
	使用電源電圧	AC 85～264V・50/60Hz
	消費電力	7VA
使用環境条件	周囲温度	-5～50℃
	周囲湿度	10～90%RH (ただし結露なきこと)
	振動	19.6m/s ² 以下(16.7Hz 0.2Hr)
輸送保管条件	周囲温度	-20～60℃
	周囲湿度	5～95%RH (ただし結露なきこと)
	振動(輸送)	9.8m/s ² 以下 (10～150Hz梱包状態)
	振動(保管)	3.2m/s ² 以下 (10～150Hz)
LED表示	電源	緑 点灯—電源ON 消灯—電源OFF
	サービス (LON通信ICの状態表示)	緑
質量	260g (梱包除く)	
主要部材質	変性PPE樹脂成形材料	

●入出力仕様

項目	仕様		接続方法	配線仕様	
状態警報入力	印加電流	DC5mA 標準	端子接続 (M3.5)	CVV1.25mm ² 2心または3心 IV1.25mm ² ×2本または×3本 50m以下	
	印加電圧	DC12V 標準			
	接続可能出力	無電圧接点・無電圧トランジスタ出力			
発停出力	出力形式	リレー出力無電圧a接点	端子接続 (M3.5)	<ul style="list-style-type: none"> AC/DC60V以下の場合 CVV1.25mm² 2心または3心 IV1.25mm²×2本または×3本 AC/DC60V超の場合 CVV2.0mm² 2心または3心 IV2.0mm²×2本または×3本 50m以下 	
	接点定格	AC125V 2A以下 (誘導負荷COSφ=0.4以上)			
		AC250V 1A (誘導負荷COSφ=0.4以下)			
	最小適用負荷	10mA			
積算パルス入力	パルス幅	ON時間	30ms以上	端子接続 (M3.5)	CVV1.25mm ² 2心または3心 IV1.25mm ² ×2本または×3本 50m以下
		OFF時間	30ms以上		
		ON+OFF時間	100ms以上		
	印加電流	DC5mA 標準			
	印加電圧	DC12V 標準			
	接続可能出力	無電圧接点・無電圧トランジスタ出力 (オープンコレクタ出力)			
	メモリ保護	交換式リチウム電池による			
DC1~5V入力*1	入力インピーダンス	100kΩ	端子接続 (M3.5)	CVV-S1.25mm ² 2心 CPEV-Sφ0.9-1P 50m以下	
	アイソレーション	他入力とのアイソレーションなし			
Pt100入力	入力タイプ	白金測温抵抗体(Pt100)	端子接続 (M3.5)	CVV-S1.25mm ² 3心 50m以下 (各配線長の差は50cm以内)	
	レンジ	-20~80℃	端子接続 (M3.5)	CVV1.25mm ² 2心 IV1.25mm ² ×2本 50m以下	
リモコンリレー 駆動出力	出力形式	サイリスタ出力 無電圧	端子接続 (M3.5)	CVV1.25mm ² 2心 IV1.25mm ² ×2本 50m以下	
	操作回路電圧	AC24V			
	出力定格	1.5A以下			
	リモコンリレー 接続台数	1台/1出力			
通信	伝送方式	LON(LC-bus) TP/FT-10	コネクタ 接続*2	LAN用ケーブル*2 900m以下(バス接続時)	
	通信速度	78 kbps			
電源	定格電源電圧	AC100~240V・50/60Hz	端子接続 (M3.5)	CVV2.0mm ² 3心 IV2.0mm ² ×3本	
	使用電源電圧	AC85~264V・50/60Hz			
接地	D種接地相当	接地抵抗 100Ω以下	端子接続 (M3.5)		

*1 付属抵抗(250Ω)の使用によりDC4-20mAに対応可能。

*2 コネクタは右記を使用してください。プラグ: 940-30-SP-3088R(Stewart Connector社製)
LANケーブルは弊社の供給するケーブル(コネクタ付 形DY7210、コネクタ付短距離ケーブル 形DY7220)をご使用ください。
それ以外のケーブルを使用する場合はEIA/TIA-568準拠 カテゴリ3以上 φ0.5x4Pの仕様を満たすものを選定してください。
形DY7210/形DY7220は、推奨のコネクタを使用し弊社工場で作成した通信用ケーブルです。

■ 外形寸法

(1) TOTタイプ以外

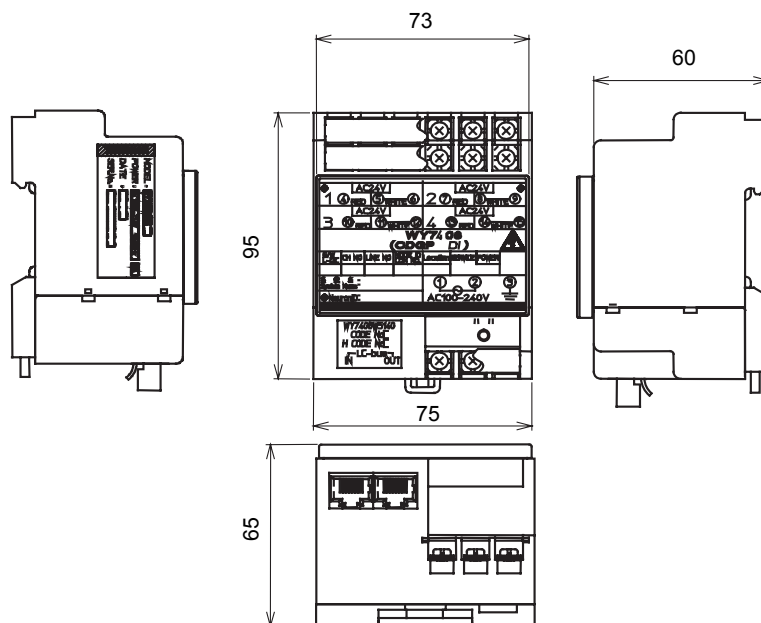


図2 外形寸法図 (mm)

(2) TOTタイプ

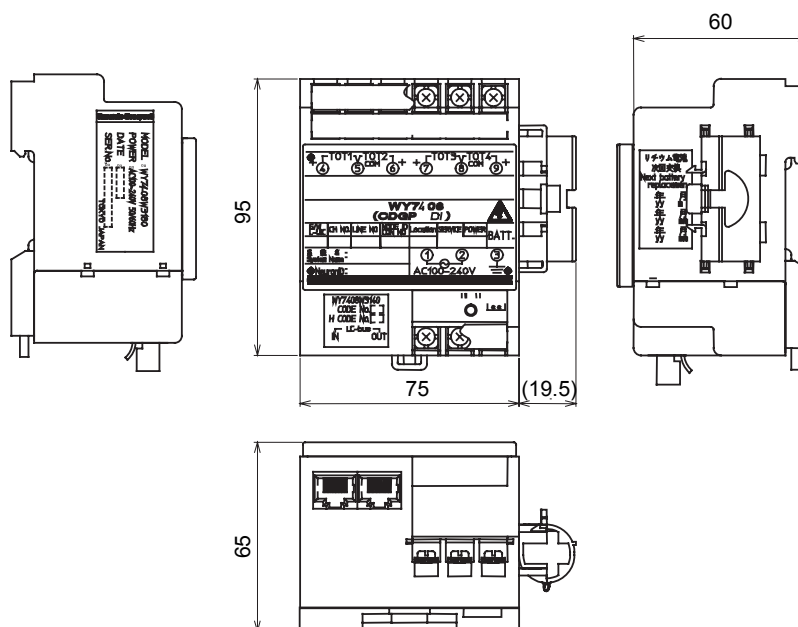


図3 外形寸法図 (mm)

■ 結 線

結線図は、製品の取付方向を示すものではありません。

(1) DIOタイプ(下図は瞬時接点出力を示す)

ディップスイッチの設定は、「調整」項を参照してください。

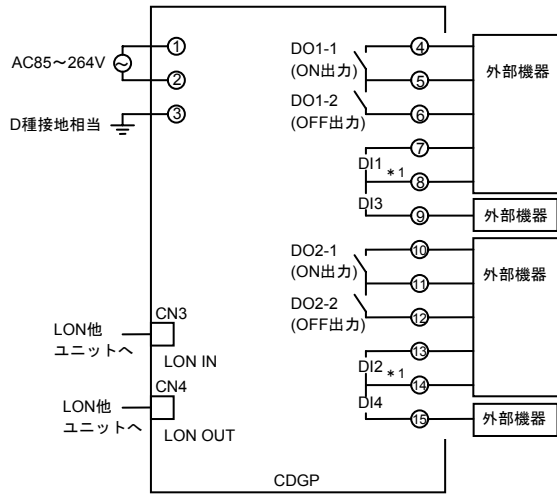


表1 接続端子の割付例(DI3/DI4は汎用DIとして使用可)

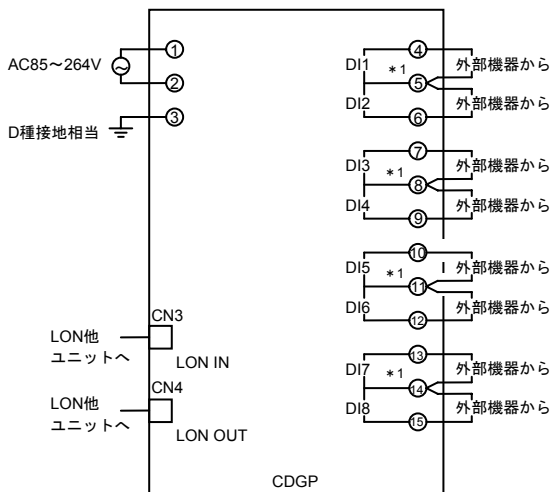
	DO1-1	DO1-2	DI1	DI3	DO2-1	DO2-2	DI2	DI4
DO(メインテナンス) ×2点	DO1	不使用	不使用	不使用	DO2	不使用	不使用	不使用
DO(モーメンタリ) ×2点	DO1 (ON)	DO1 (OFF)	不使用	不使用	DO2 (ON)	DO2 (OFF)	不使用	不使用
(DO(メインテナンス) +DI)×2点	DO1	不使用	DI1	不使用	DO2	不使用	DI2	不使用
DO(メインテナンス) ×2点+DI×2点	DO1	不使用	DI1	DI1	DO2	不使用	DI2	DI2
(DO(モーメンタリ) +DI)×2点	DO1 (ON)	DO1 (OFF)	DI1	不使用	DO2 (ON)	DO2 (OFF)	DI2	不使用
DO(モーメンタリ) ×2点+DI×2点	DO1 (ON)	DO1 (OFF)	DI1	DI1	DO2 (ON)	DO2 (OFF)	DI2	DI2

*1 外部機器の出力に極性がある場合は⑧、⑭端子を0V側とすること。

図4

(2) DIタイプ

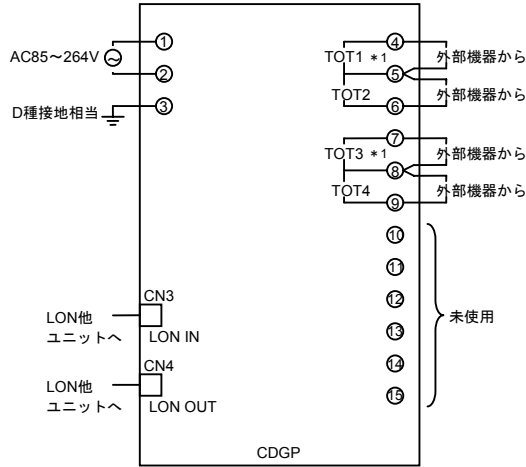
ディップスイッチの設定は、「調整」項を参照してください。



*1 外部機器の出力に極性がある場合は⑤、⑧、⑪、⑭端子を0V側とすること。

図5

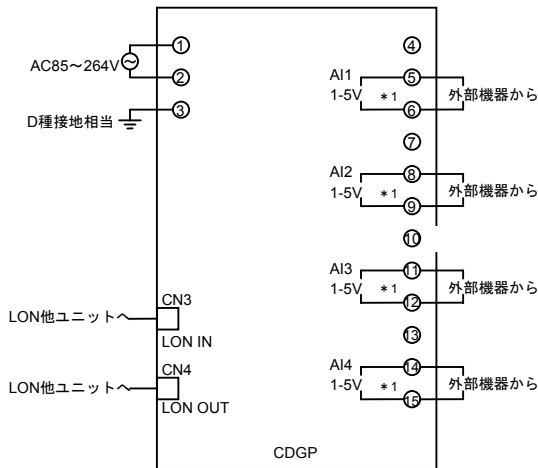
(3) TOTタイプ



*1 外部機器の出力に極性がある接続は⑤、⑧端子を0V側とすること。

図6

(4) AIタイプ(4-20mA入力の接続は10ページ参照)

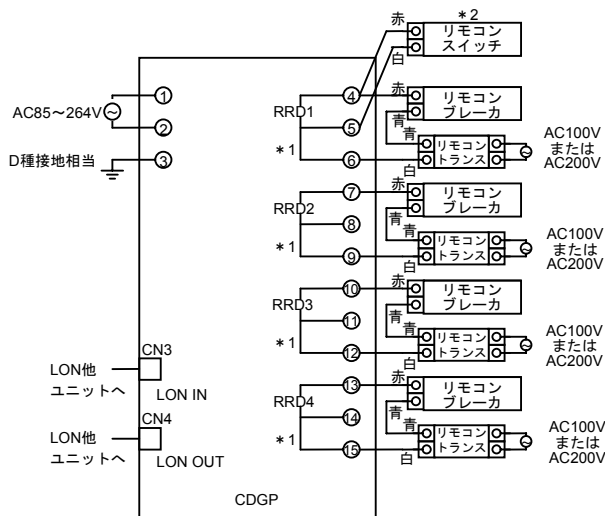


*1 ⑥、⑨、⑫、⑮端子を0V側とすること。

図7

(5) RRDタイプ

操作回路電源の系統が全て異なる場合



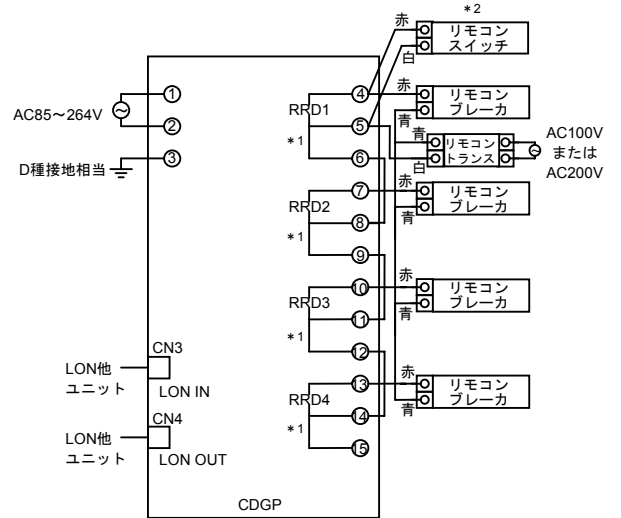
*1 上記はリモコンブレーカの場合を示す。リモコンリレーの場合も同様に接続すること。

*2 リモコンスイッチの並列台数は4台まで。

図8

(6) RRDタイプ

操作回路電源の系統が全て同じ場合



*1 上記はリモコンブレーカの場合を示す。リモコンリレーの場合も同様に接続すること。

*2 ⑤-⑥、⑧-⑨、⑪-⑫、⑭-⑮端子は、それぞれ内部パターンで接続されている。

図9

(7) Ptタイプ

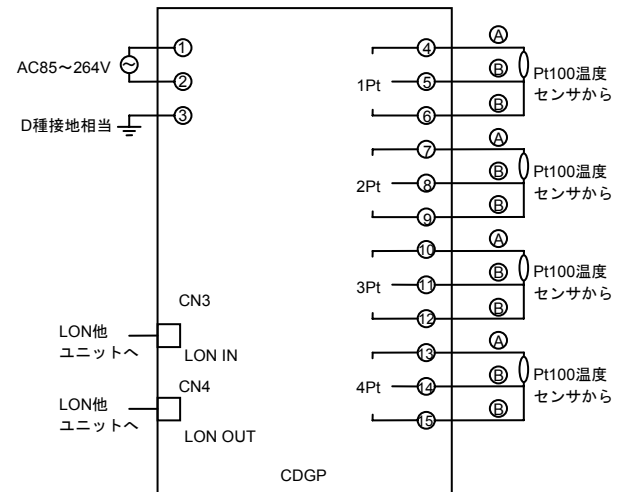
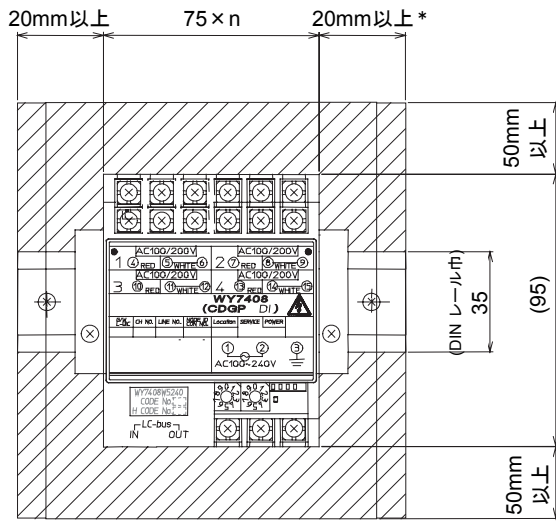


図10

■ 取 付

● DINレール取付の場合

メンテナンススペース



* TOTユニットの時は100mm以上

図11

● 取付穴寸法

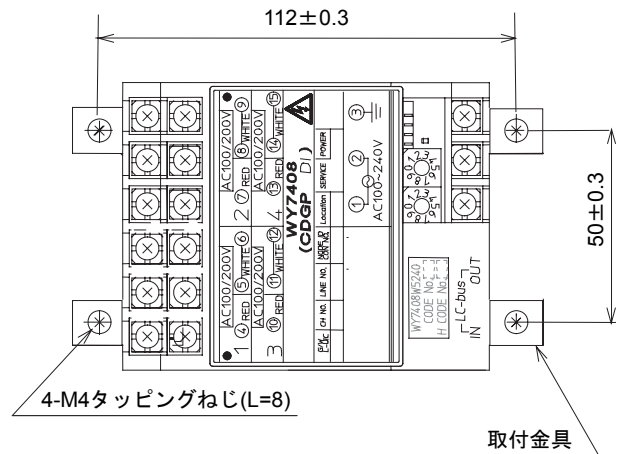
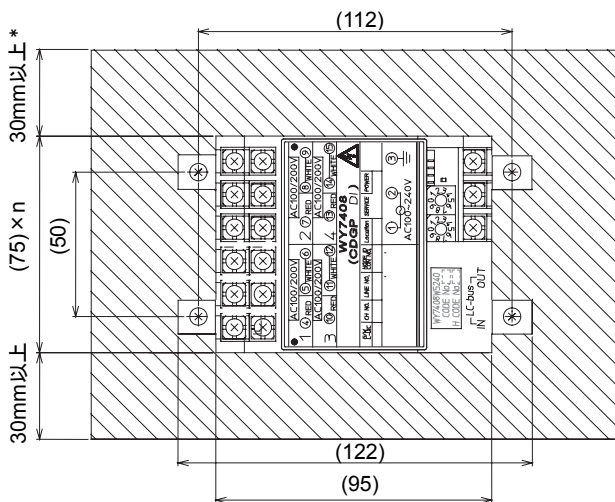


図13

● JIS協約型配線用遮断器用取付金具

(形83160917-001)使用の場合

メンテナンススペース



* TOTユニットの時は100mm以上のメンテナンススペースとする。

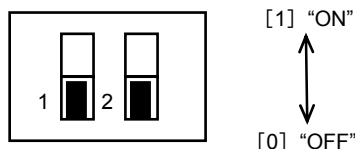
図12

■ 調 整

(1) 機能切替スイッチ設定

DIOタイプは、(-)の精密ドライバを使って本体右下のディップスイッチで機能切替設定を行います。

例) 出荷時: 00



機能切替スイッチの設定方法

タイプ	スイッチ位置		機 能
	1	2	
DIO	0	0	状態入力なし、メイン出力
	0	1	状態入力なし、モーメンタリ出力
	1	0	状態入力あり、メイン出力
	1	1	状態入力あり、モーメンタリ出力

(2) スイッチの設定

スイッチカバーを図14-2の操作によりケースより外し、機能切替スイッチの設定をしてください。

● スイッチのレイアウト

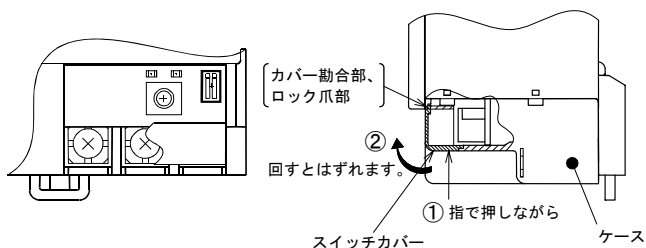


図14-1

図14-2

(3) スイッチ設定後のスイッチカバーの取付

ロック爪部をカバー勘合部に挿入し、スイッチカバーの下部(図14-2参照)を押しながらケースにはめこみます。

● サービススイッチ

スイッチカバー内部のタクトスイッチを押すことにより、ネットワーク管理メッセージをネットワークに送出します。これはインストレーションなどを行う時に使用しますが、SCM下ではSCMからインストレーションが行われる(アドレススイッチの設定は必要)ため、特に操作することはありません。

設定工具: (+)または(-)の精密ドライバ

■ 保 守

TOTタイプはメモリ保護のためにリチウム電池を採用しています。この電池(形83975158-005)は5年に1回程度交換を行ってください。なお、電池の交換はCDGPの電源が供給された状態で行ってください。電池交換の時は、万一に備え、作業前にバックアップデータの記録を行ってください。また、1年以上CDGPが無通電であった場合には、必ず電池の交換を行ってください。

重要!! ●TOTタイプの電池交換は電源が供給されている状態で行ってください。電源が供給されていない状態で電池をはずすとバックアップデータが消えてしまいます。

● TOTタイプの電池の取外

(1) スイッチカバーを外します。

スイッチカバーは、アドレススイッチ、機能切替スイッチの設定時と同じように外します。(図14-2参照)

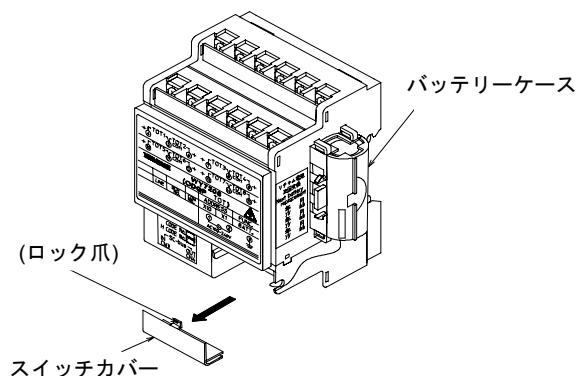


図15

(2) バッテリーケースのふた部を外します。

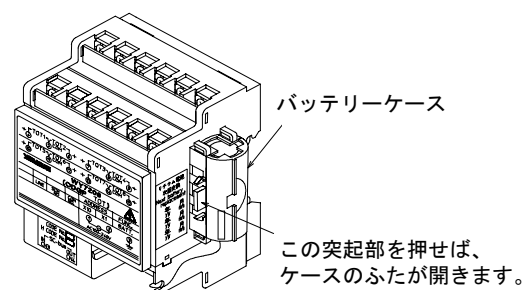


図16

- (3) 電池を取り出し、コネクタを引き抜く。

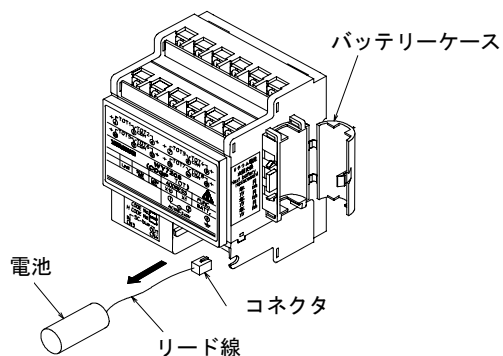
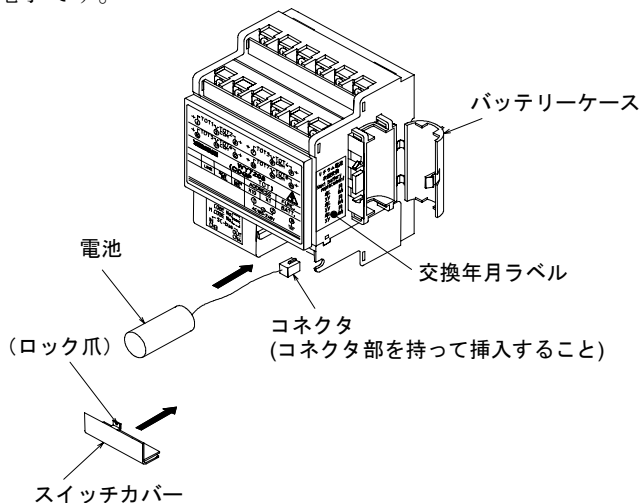


図17

●TOTタイプの電池の取付

新しい電池の取付後、スイッチカバーを取り付けて完了です。

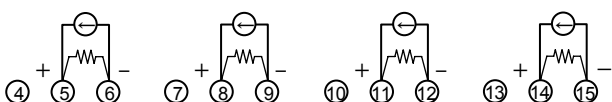


- (注) 1. 電池交換後の手順は電池の取外しの順序と逆に行います。
 2. 電池を交換し終わったら、交換年月ラベルに次回交換(5年後)の年月を記入してください。
 3. スwitchカバーの取付は、アドレススイッチ、機能切替スイッチの設定時と同じように取り付けます。

図18

●AIタイプに4-20mA信号を入力する場合

入力数分の付属の抵抗器にM3.5用丸端子を圧着して、端子台に下図のように接続します。



付属品

- 250Ω ±0.05% 0.6W : 4本
- 接続方法説明用シート : 1枚

図19

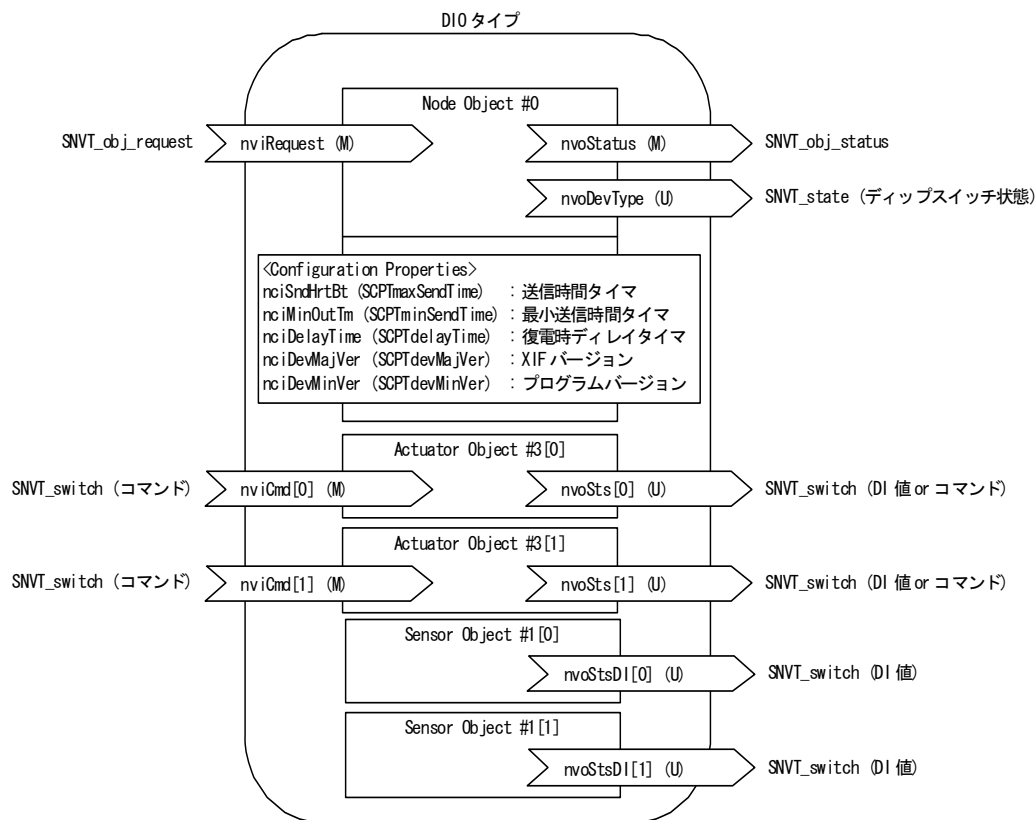
■取扱上の注意事項

- (1) 本製品を設置する場合、通信幹線用のモジュラーコネクタの口が上方向となる向きにしないでください。
- (2) RRDタイプでリモコンリレー・リモコンブレーカーを使用する場合には、必ずリモコントランスを使用してください。また、これらの機器やリモコンスイッチを使用する場合には、メーカーの取扱説明書をよく読んでください。
- (3) 通信幹線(LAN用ケーブル)は他のケーブルと一緒に束線しないでください。
- (4) 結線に誤りがないことを確認してから電源投入を行ってください。AIタイプは入力を逆接続すると同一モジュールの他の入力も正しくない値になることがあります。(ただし逆接続している間のみ)
- (5) 下記作業以外で製品右下のスイッチカバーをはずさないでください。また、作業後は必ずスイッチカバーを元に戻してください。
 - サービススイッチ操作
 - DIOタイプ機能切替設定のためのディップスイッチ操作
 - TOTタイプ電池交換
- (6) TOTタイプの電池交換は電源が供給されている状態で行ってください。電源が供給されていない状態で電池をはずすとバックアップデータが消えてしまいます。

■ 外部インタフェース

● DIOタイプ

形WY7408W1120 (CDGP DIO用 …… Cddio_××.xif) ××はバージョンにより異なります。
 プログラムID 90:00:5F:05:28:03:04:00
 ドキュメンテーション &3.2@0Node,3[2]DIO,1[2]DI



● ノードオブジェクト (Node Object)

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nviRequest	SNVT_obj_request	—	—	オブジェクトリクエスト	—	—	—
nvoStatus	SNVT_obj_status	—	—	オブジェクトステータス	—	—	—
nvoDevType	SNVT_state	0,1	{0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0}	ディップスイッチ状態	—	—	—

表の記号 LON通信プロトコル SB : Send Heartbeat対応(nciSndHertBt)
 RB : Receive Heartbeat対応
 MT : Minimum Send Time対応(nciMinOutTm)

コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内容
nciSndHrtBt	SCPTmaxSndTime	0~6553.5	0	送信時間タイム(秒)
nciMinOutTm	SCPTminSendTime	0~6553.5	0	最小送信時間タイム(秒)
nciDelayTime	SCPTdelayTime	0~6553.5	0	復電時ディレイタイム(秒)
nciDevMajVer	SCPTdevMajVer	0~255	0	外部インタフェースバージョン
nciDevMinVer	SCPTdevMinVer	0~255	×	アプリケーションプログラムバージョン (×はバージョンにより異なります)

●アクチュエータオブジェクト (Actuator Object) [DIO: 発停+状態]
ネットワーク変数データ

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nviCmd[0]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	—	—	—
nvoSts[0]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド/デジタル 入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nviCmd[1]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	—	—	—
nvoSts[1]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド/デジタル 入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○

コンフィギュレーションネットワーク変数 なし

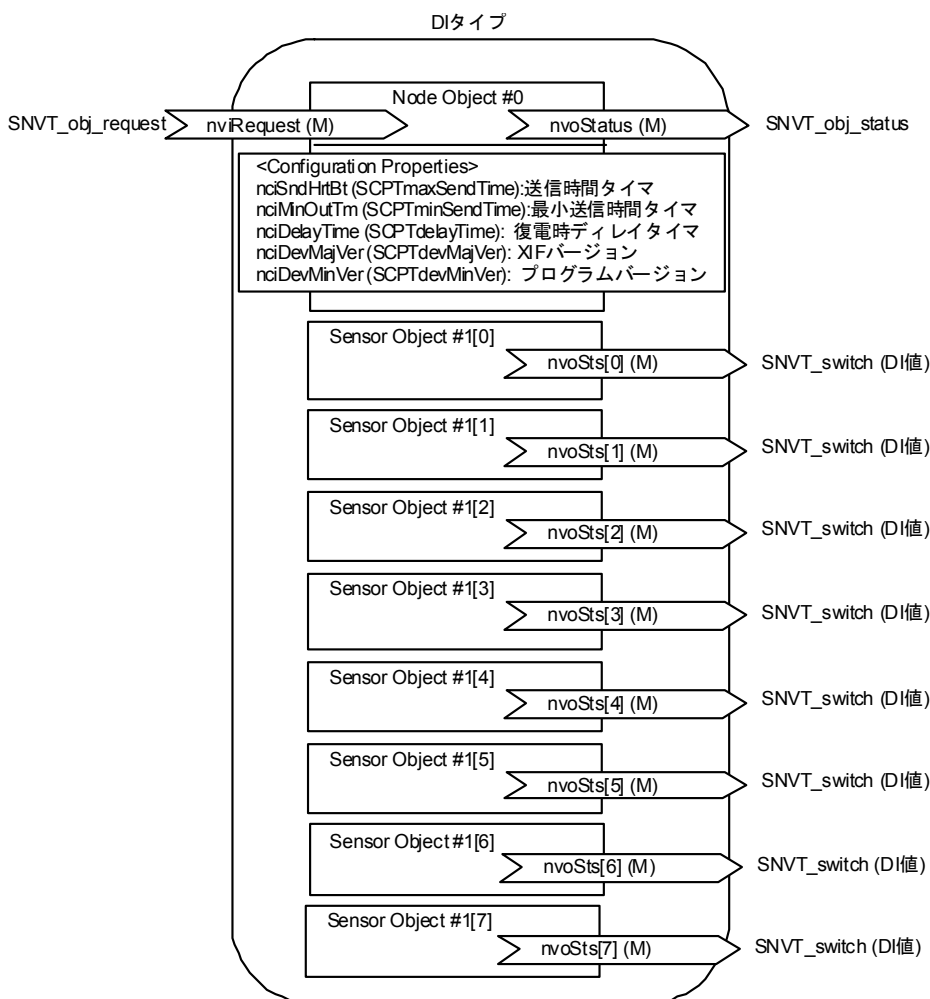
●センサオブジェクト (Sensor Object) [DI]
ネットワーク変数データ

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nvoStsDI[0]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoStsDI[1]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○

コンフィギュレーションネットワーク変数 なし

●DIタイプ

形WY7408W2180 (CDGP DI用 …… Cddi_××.xif) ××はバージョンにより異なります。
 プログラムID 90:00:5F:05:0D:03:04:00
 ドキュメンテーション &3.2@0Node,1[8]DI



●ノードオブジェクト (Node Object)

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nviRequest	SNVT_obj_request	—	—	オブジェクトリクエスト	—	—	—
nvoStatus	SNVT_obj_status	—	—	オブジェクトステータス	—	—	—

コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内容
nciSndHrtBt	SCPTmaxSndTime	0~6553.5	0	送信時間タイマ(秒)
nciMinOutTm	SCPTminSendTime	0~6553.5	0	最小送信時間タイマ(秒)
nciDelayTime	SCPTdelayTime	0~6553.5	0	復電時ディレイタイマ(秒)
nciDevMajVer	SCPTdevMajVer	0~255	0	外部インタフェースバージョン
nciDevMinVer	SCPTdevMinVer	0~255	×	アプリケーションプログラムバージョン (×はバージョンにより異なります)

● センサオブジェクト (Sensor Object) [DI]
ネットワーク変数データ

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nvoSts[0]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoSts[1]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoSts[2]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoSts[3]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoSts[4]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoSts[5]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoSts[6]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○
nvoSts[7]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値 value=100.0 state=1:ON value=0.0 state=0 :OFF	○	—	○

コンフィギュレーションネットワーク変数 なし

●TOTタイプ

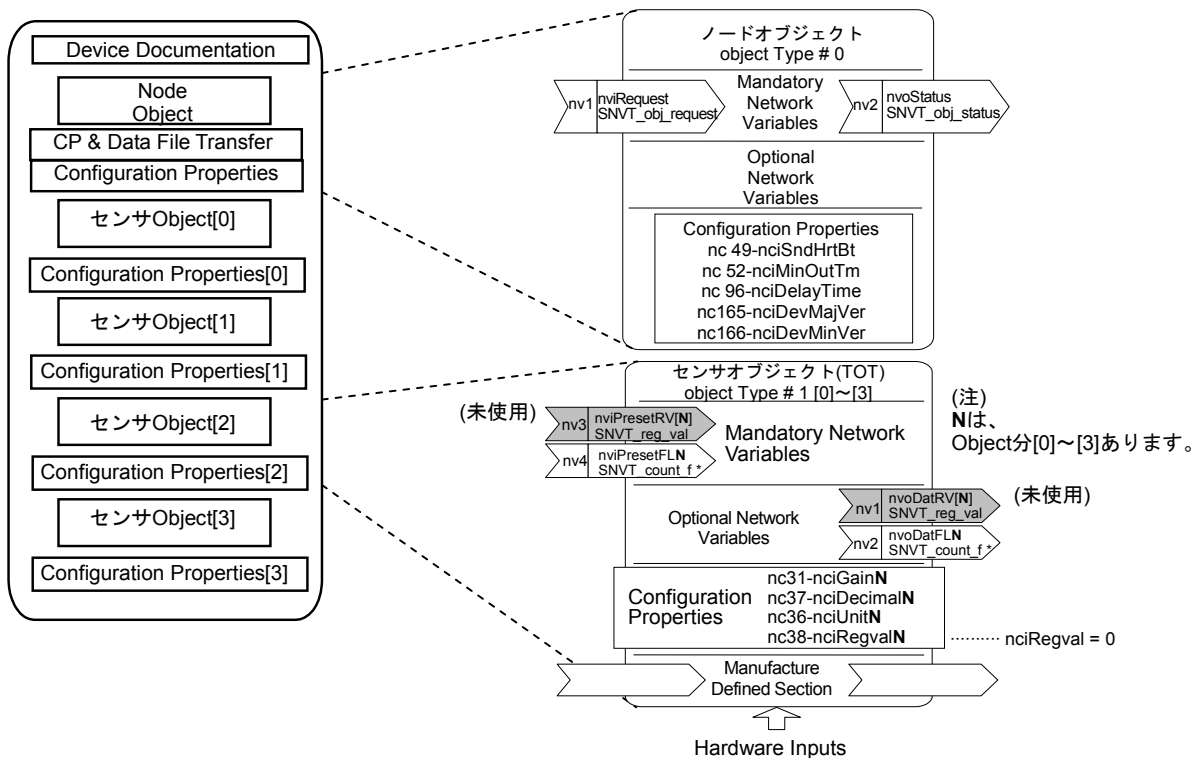
形WY7408W3140 (CDGP TOT用 …… Cdtot_××.xif) ××はバージョンにより異なります。

プログラムID 90:00:5F:05:3D:83:04:00

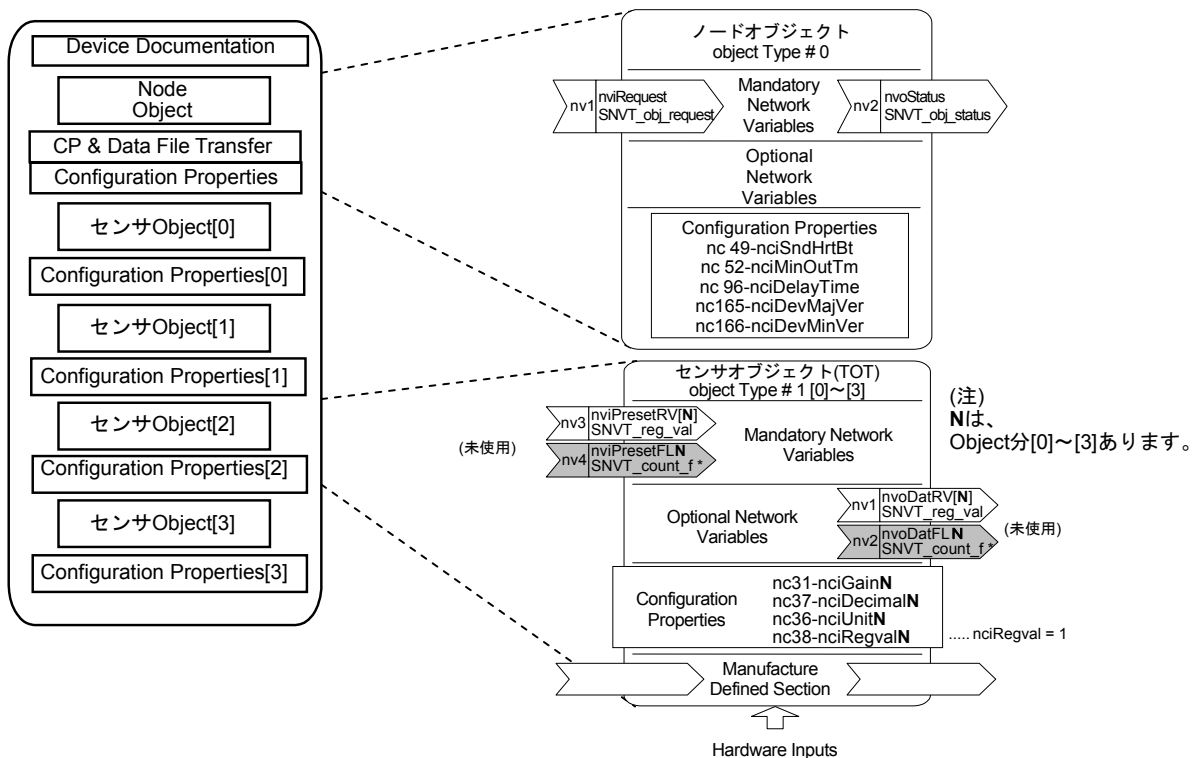
ドキュメンテーション &3.2@0Node,1[4]TOT

TOTのプリセット値と積算計算値は、「SNVT_count_f」または「SNVT_reg_val」のどちらか一方を選択して使用します。

<SNVT_count_fを利用する場合>



<SNVT_reg_valを利用する場合>



●ノードオブジェクト (Node Object)

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviRequest	SNVT_obj_request	—	—	オブジェクトリクエスト	—	—	—
nvoStatus	SNVT_obj_status	—	—	オブジェクトステータス	—	—	—

コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciSndHrtBt	SCPTmaxSndTime	0~6553.5	0	送信時間タイマ(秒)
nciMinOutTm	SCPTminSendTime	0~6553.5	0	最小送信時間タイマ(秒)
nciDelayTime	SCPTdelayTime	0~6553.5	0	復電時ディレイタイマ(秒)
nciDevMajVer	SCPTdevMajVer	0~255	0	外部インタフェースバージョン
nciDevMinVer	SCPTdevMinVer	0~255	×	アプリケーションプログラムバージョン (×はバージョンにより異なります)

●センサオブジェクト (Sensor Object) [TOT]

ネットワーク変数データ

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	小数点桁数	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviPresetFL00	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 プリセット値	—	—	—
nvoDatFL00	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 積算計量値	○	—	○
nviPresetRV[0]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 プリセット値	—	—	—
nvoDatRV[0]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 積算計量値	○	—	○

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	小数点桁数	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviPresetFL01	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 プリセット値	—	—	—
nvoDatFL01	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 積算計量値	○	—	○
nviPresetRV[1]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 プリセット値	—	—	—
nvoDatRV[1]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 積算計量値	○	—	○

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	小数点桁数	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviPresetFL02	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 プリセット値	—	—	—
nvoDatFL02	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 積算計量値	○	—	○
nviPresetRV[2]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 プリセット値	—	—	—
nvoDatRV[2]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 積算計量値	○	—	○

変数名称	ネットワーク変数タイプ	レンジ	小数点桁数	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviPresetFL03	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 プリセット値	-	-	-
nvoDatFL03	SNVT_count_f	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	1E38	SNVT_count_f用 積算計量値	○	-	○
nviPresetRV[3]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 プリセット値	-	-	-
nvoDatRV[3]	SNVT_reg_val	0~999999 × 10 ⁻ⁿ	0~7	2147483647 RVU_NONE 0	SNVT_reg_val用 積算計量値	○	-	○

プリセット値は、レンジより大きい値は、ゼロリセットの処理を行います。

プリセット値は、負の値は入力できません。

レンジは、6桁で管理します。-ⁿは、10の乗数で、0~7(小数点桁数)が入ります。

● コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciGain00	SCPTgain	{0~65535,1~65535}	{1,1}	パルスレート
nciUnit00	UCPT_unit	0~43	0	単位 (SNVT_reg_val用)
nciDecimal00	UCPT_decimal	0~7	0	小数点位置
nciRegval00	UCPT_regval	0, 1	0	SNVT_reg_valフラグ

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciGain01	SCPTgain	{0~65535,1~65535}	{1,1}	パルスレート
nciUnit01	UCPT_unit	0~43	0	単位 (SNVT_reg_val用)
nciDecimal01	UCPT_decimal	0~7	0	小数点位置
nciRegval01	UCPT_regval	0, 1	0	SNVT_reg_valフラグ

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciGain02	SCPTgain	{0~65535,1~65535}	{1,1}	パルスレート
nciUnit02	UCPT_unit	0~43	0	単位 (SNVT_reg_val用)
nciDecimal02	UCPT_decimal	0~7	0	小数点位置
nciRegval02	UCPT_regval	0, 1	0	SNVT_reg_valフラグ

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciGain03	SCPTgain	{0~65535,1~65535}	{1,1}	パルスレート
nciUnit03	UCPT_unit	0~43	0	単位 (SNVT_reg_val用)
nciDecimal03	UCPT_decimal	0~7	0	小数点位置
nciRegval03	UCPT_regval	0, 1	0	SNVT_reg_valフラグ

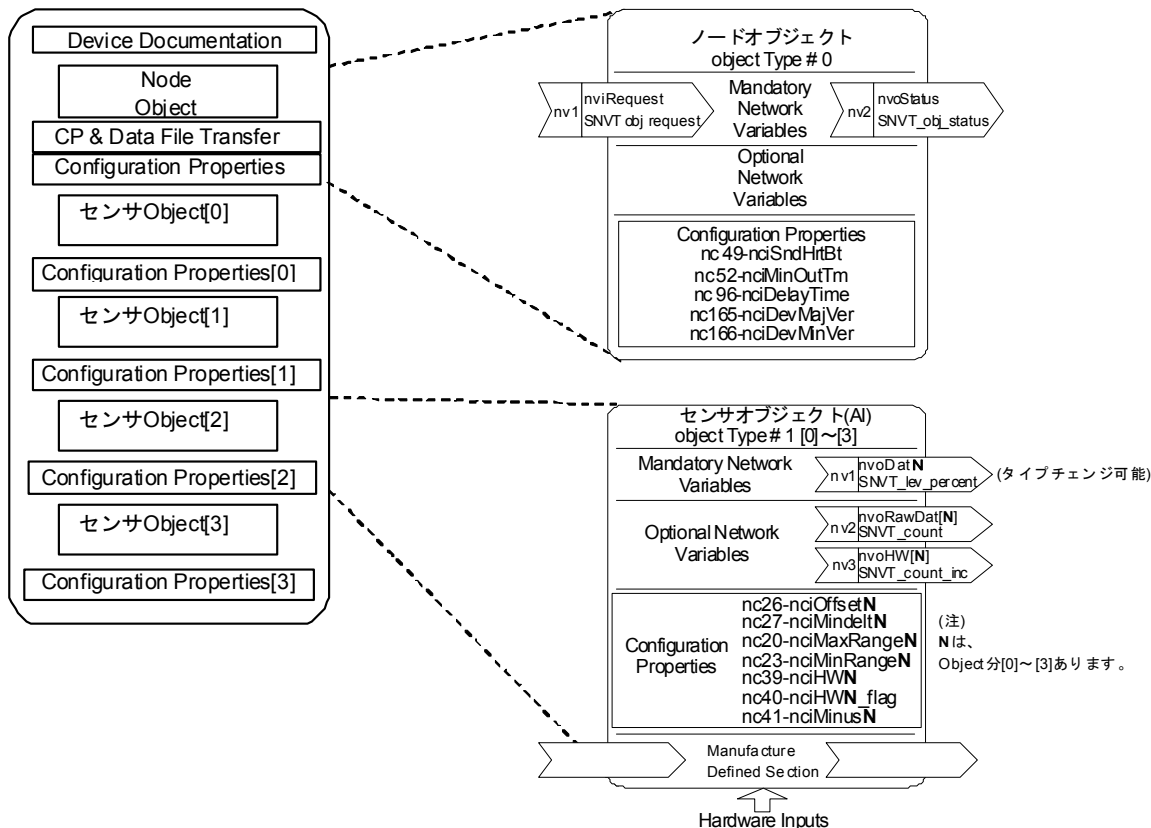
nciGain(パルスレート): パルスレート(1~250)を設定する時は、nciGain.multiplierに値を設定してください。

●AIタイプ

形WY7408W4140 (CDGP AI用 ……Cdai_××.xif) ××はバージョンにより異なります。

プログラムID 90:00:5F:05:18:83:04:00

ドキュメンテーション &3.2@0Node,1[4]AI



●ノードオブジェクト (Node Object)

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nviRequest	SNVT_obj_request	—	—	オブジェクトリクエスト	—	—	—
nvoStatus	SNVT_obj_status	—	—	オブジェクトステータス	—	—	—

コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内容
nciSndHrtBt	SCPTmaxSndTime	0~6553.5	0	送信時間タイマ(秒)
nciMinOutTm	SCPTminSendTime	0~6553.5	0	最小送信時間タイマ(秒)
nciDelayTime	SCPTdelayTime	0~6553.5	0	復電時ディレイタイマ(秒)
nciDevMajVer	SCPTdevMajVer	0~255	0	外部インタフェースバージョン
nciDevMinVer	SCPTdevMinVer	0~255	×	アプリケーションプログラムバージョン (×はバージョンにより異なります)

● センサオブジェクト (Sensor Object) [AI]
ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nvoDat00	SNVT_lev_percent* ¹	—	32767	アナログ入力値	○	—	○
nvoRawDat[0]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[0]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nvoDat01	SNVT_lev_percent* ¹	—	32767	アナログ入力値	○	—	○
nvoRawDat[1]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[1]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nvoDat02	SNVT_lev_percent* ¹	—	32767	アナログ入力値	○	—	○
nvoRawDat[2]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[2]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nvoDat03	SNVT_lev_percent* ¹	—	32767	アナログ入力値	○	—	○
nvoRawDat[3]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[3]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

*1 タイプチェンジ可能です。

コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内容
nciOffset00	SCPToffset* ²	—	0	ゼロ微調整
nciMinDelt00	SCPTsndDelta* ²	—	0	COV値
nciMaxRange00	SCPTmaxRnge* ²	—	20000	AI処理MAX値* ³
nciMinRange00	SCPTminRnge* ²	—	0	AI処理MIN値* ³
nciHW00	UCPTHWOffset	-32768~32767	0	H/W補正值
nciHW00_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ
nciMinus00	UCPTMinus_flag	0,1	0	Unsignedマイナスゼロ微調整フラグ

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内容
nciOffset01	SCPToffset* ²	—	0	ゼロ微調整
nciMinDelt01	SCPTsndDelta* ²	—	0	COV値
nciMaxRange01	SCPTmaxRnge* ²	—	20000	AI処理MAX値* ³
nciMinRange01	SCPTminRnge* ²	—	0	AI処理MIN値* ³
nciHW01	UCPTHWOffset	-32768~32767	0	H/W補正值
nciHW01_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ
nciMinus01	UCPTMinus_flag	0,1	0	Unsignedマイナスゼロ微調整フラグ

*2 タイプチェンジを行うと、NVIにひもづいて自動的にレンジ設定されます。

*3 小数点桁数は、『AIのタイプチェンジ一覧表』のRange記載を参照してください。

例: SNVT_temp_pの場合は小数点2桁です。この場合は小数点を考慮して「50℃」としたい場合は「5000」と入力します。

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciOffset02	SCPToffset*2	—	0	ゼロ微調整
nciMinDelt02	SCPTsndDelta*2	—	0	COV値
nciMaxRange02	SCPTmaxRnge*2	—	20000	AI処理MAX値*3
nciMinRange02	SCPTminRnge*2	—	0	AI処理MIN値*3
nciHW02	UCPTHWOffset	−32768~32767	0	H/W補正值
nciHW02_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ
nciMinus02	UCPTMinus_flag	0,1	0	Unsignedマイナスゼロ微調整フラグ

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciOffset03	SCPToffset*2	—	0	ゼロ微調整
nciMinDelt03	SCPTsndDelta*2	—	0	COV値
nciMaxRange03	SCPTmaxRnge*2	—	20000	AI処理MAX値*3
nciMinRange03	SCPTminRnge*2	—	0	AI処理MIN値*3
nciHW03	UCPTHWOffset	−32768~32767	0	H/W補正值
nciHW03_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ
nciMinus03	UCPTMinus_flag	0,1	0	Unsignedマイナスゼロ微調整フラグ

*2 タイプチェンジを行うと、NVにひもづいて自動的にレンジ設定されます。

*3 小数点桁数は、『AIのタイプチェンジャー一覧表』のRange記載を参照してください。

例: SNVT_temp_pの場合は小数点2桁です。この場合は小数点を考慮して「50°C」としたい場合は「5000」と入力します。

●AIのタイプチェンジャー一覧表

2byteタイプがタイプチェンジ可能です。

	単 位	Name	Range (Resolution)	SNVT #
温度	°C	SNVT_temp	−274 .. 6,279.5 degC (0.1 degC)	39
		SNVT_temp_p	−273.17 .. +327.66 degC (0.01 degC) 小数点は2桁(50.00の場合は5000と入力)	105
湿度	%	SNVT_lev_percent	−163.84% .. 163.83% (0.005% or 50 ppm)	81
電流	A	SNVT_amp	−3,276.8 .. 3,276.7 Amps (0.1 Amps)	1
	A	SNVT_amp_ac*1	0 .. 65,534 Amps (1 Amp)	139
	mA	SNVT_amp_mil	−3,276.8 .. 3,276.7mA (0.1 mA)	2
電圧	V	SNVT_volt	−3,276.8 .. 3,276.7 Volts (0.1V)	44
	V	SNVT_volt_ac*1	0 .. 65,534 Volts (1 V)	138
	kV	SNVT_volt_kilo	−3,276.8 .. 3,276.7 kilovolts (0.1kV)	46
	mV	SNVT_volt_mil	−3,276.8 .. 3,276.7 millivolts (0.1mV)	47
圧力	kPa	SNVT_press	−3,276.8 .. 3,276.7 kiloPascals (0.1 kPa)	30
	Pa	SNVT_press_p	−32,768 .. 32,766 Pascals (1 Pa)	113
電力	W	SNVT_power	0 .. 6,553.5 watts (0.1 W)	27
	kW	SNVT_power_kilo	0 .. 6,553.5 kW (0.1 kW)	28
流量・風量	l/sec	SNVT_flow	0 .. 65,534 liters/sec (1 l/sec)	15
	ml/sec	SNVT_flow_mil	0 .. 65,535 milliliters/sec (1 ml/sec)	16
濃縮度	ppm	SNVT_ppm	0 .. 65,535 parts per million (1 ppm)	29
周波数	Hz	SNVT_freq_hz	0 .. 6553.5 Hz (0.1 Hz)	76
体積流量	liter	SNVT_vol	0 .. 6,553.5 liters (0.1 l)	41
	kl	SNVT_vol_kilo	0 .. 6,553.5 kiloliters (0.1 kl)	42
	ml	SNVT_vol_mil	0 .. 6,553.5 milliliters (0.1 ml)	43
速度・風速	m/sec	SNVT_speed	0 .. 6,553.5 meters/sec (0.1 m/s)	34
pH	pH	SNVT_ph	−32.768 .. 32.767(0.001)	125
%データ	%	SNVT_lev_percent	−163.84% .. 163.83% (0.005% or 50 ppm)	81

*1 1SNVT_amp_ac、SNVT_volt_acに関しては、SNVTs & SCPTs Version 10.00以降で対応しています。

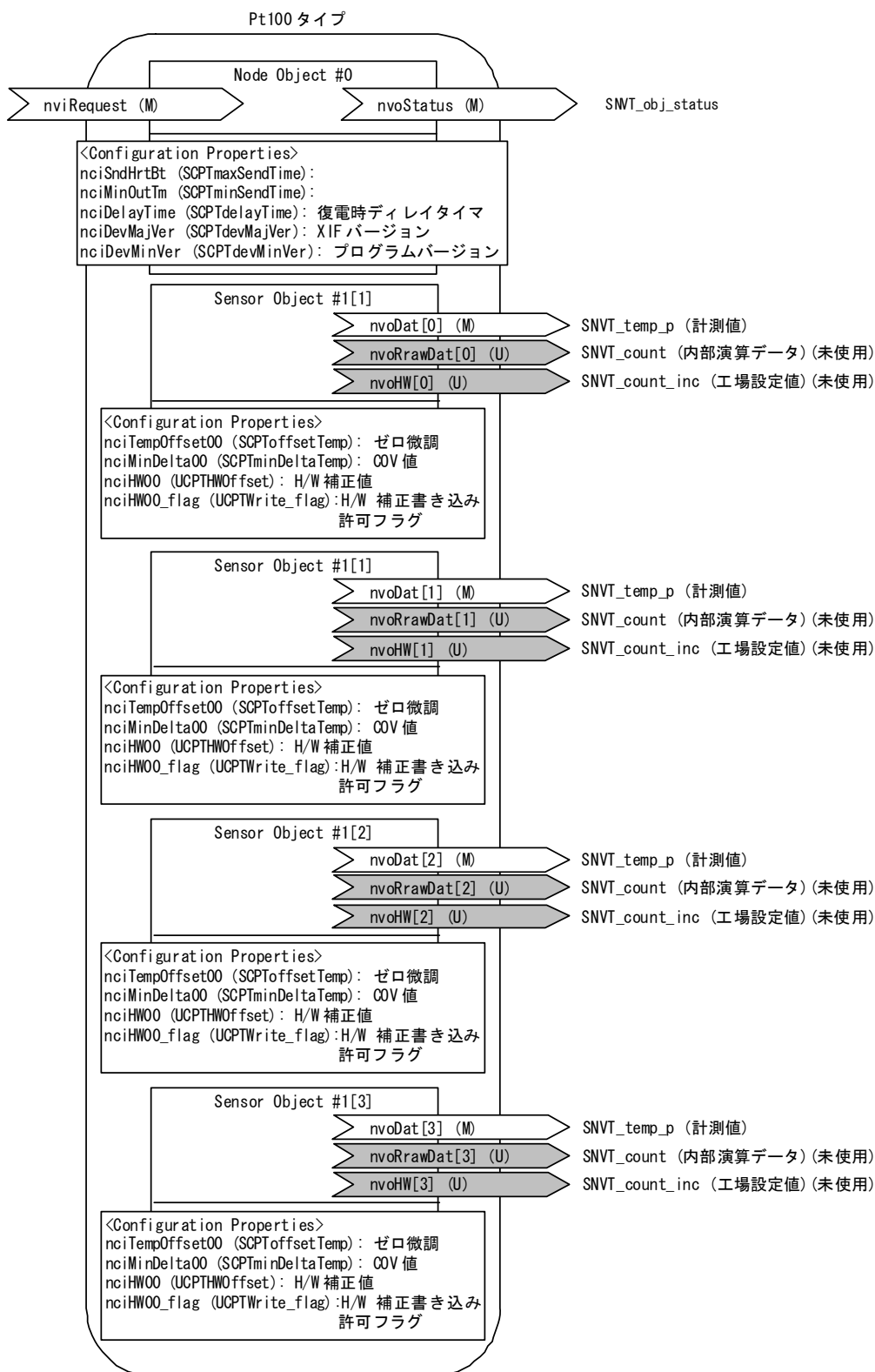
2byteタイプがタイプチェンジ可能です。

●Pt100タイプ

形WY7408W6140 (CDGP Pt100用 …… Cdpt_××.xif) ××はバージョンにより異なります。

プログラムID 90:00:5F:05:3F:03:04:00

ドキュメンテーション &3.2@0Node,1[4]Pt



●ノードオブジェクト (Node Object)

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviRequest	SNVT_obj_request	—	—	オブジェクトリクエスト	—	—	—
nvoStatus	SNVT_obj_status	—	—	オブジェクトステータス	—	—	—

コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciSndHrtBt	SCPTmaxSndTime	0~6553.5	0	送信時間タイマ(秒)
nciMinOutTm	SCPTminSendTime	0~6553.5	0	最小送信時間タイマ(秒)
nciDelayTime	SCPTdelayTime	0~6553.5	0	復電時ディレイタイマ(秒)
nciDevMajVer	SCPTdevMajVer	0~255	0	外部インタフェースバージョン
nciDevMinVer	SCPTdevMinVer	0~255	×	アプリケーションプログラムバージョン (×はバージョンにより異なります)

●センサオブジェクト (Sensor Object) [Pt]

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nvoDat[0]	SNVT_temp_p	-32768~32767	32767	温度	○	—	○
nvoRawDat[0]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[0]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nvoDat[1]	SNVT_temp_p	-32768~32767	32767	温度	○	—	○
nvoRawDat[1]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[1]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nvoDat[2]	SNVT_temp_p	-32768~32767	32767	温度	○	—	○
nvoRawDat[2]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[2]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nvoDat[3]	SNVT_temp_p	-32768~32767	32767	温度	○	—	○
nvoRawDat[3]	SNVT_count	0~65535	0	AD変換データ (H/W補正済み)	—	—	—
nvoHW[3]	SNVT_count_inc	-32768~32767	0	H/W補正值			

● コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties) [Pt]

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciOffset00	SCPToffsetTemp	-32768~32767	0	ゼロ微調整
nciMinDelta00	SCPTminDeltaTemp	-32768~32767	0	COV値
nciHW00	UCPTHW_Offset	-32768~32767	0	H/W補正值
nciHW00_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ

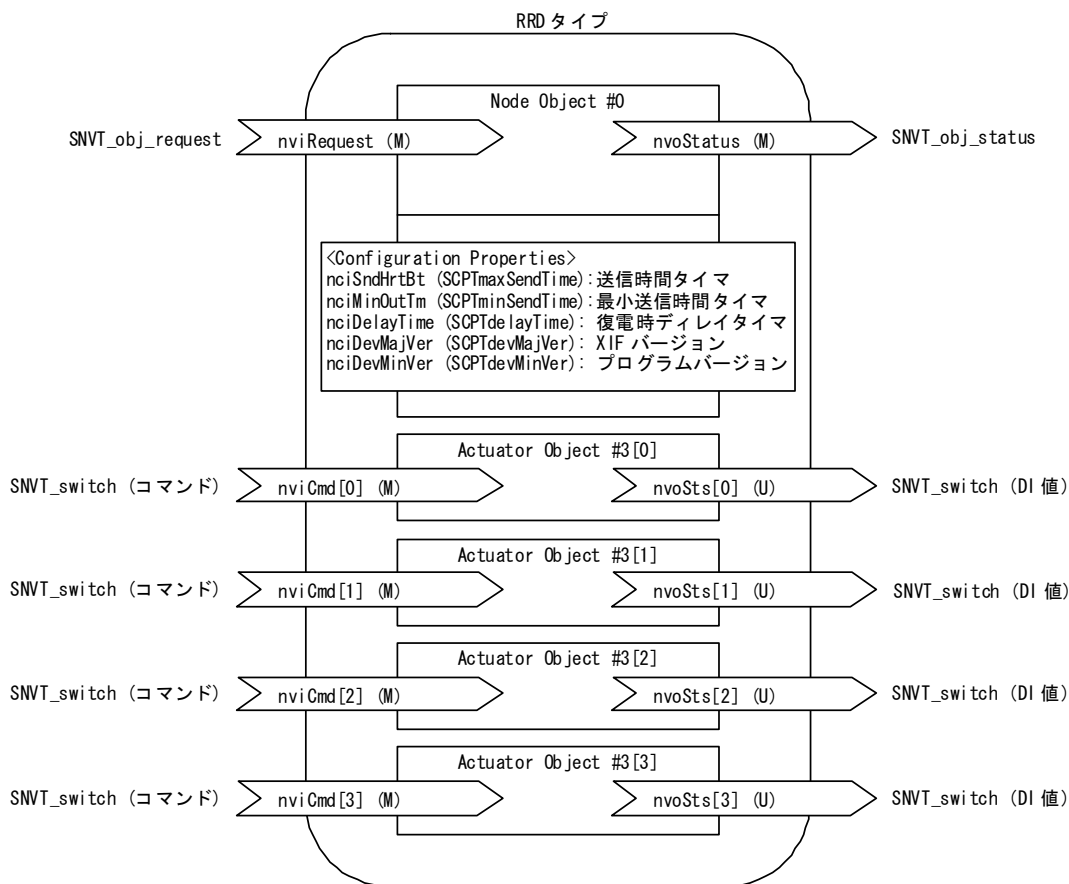
変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciOffset01	SCPToffsetTemp	-32768~32767	0	ゼロ微調整
nciMinDelta01	SCPTminDeltaTemp	-32768~32767	0	COV値
nciHW01	UCPTHW_Offset	-32768~32767	0	H/W補正值
nciHW01_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciOffset02	SCPToffsetTemp	-32768~32767	0	ゼロ微調整
nciMinDelta02	SCPTminDeltaTemp	-32768~32767	0	COV値
nciHW02	UCPTHW_Offset	-32768~32767	0	H/W補正值
nciHW02_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ

変数名称	CPタイプ	レンジ	初期値	内 容
nciOffset03	SCPToffsetTemp	-32768~32767	0	ゼロ微調整
nciMinDelta03	SCPTminDeltaTemp	-32768~32767	0	COV値
nciHW03	UCPTHW_Offset	-32768~32767	0	H/W補正值
nciHW03_flag	UCPTWrite_flag	0,1	0	H/W補正書き込みフラグ

●RRDタイプ

形WY7408W5140 (CDGP RRD用……Cddrd_××.xif) ××はバージョンにより異なります。
 プログラムID 90:00:5F:05:0E:03:04:00
 ドキュメンテーション &3.2@0Node,3[4]RRD



●ノードオブジェクト (Node Object)

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内容	SB	RB	MT
nviRequest	SNVT_obj_request	—	—	オブジェクトリクエスト	—	—	—
nvoStatus	SNVT_obj_status	—	—	オブジェクトステータス	—	—	—

コンフィギュレーションネットワーク変数 (Configuration Properties)

変数名	CPタイプ	レンジ	初期値	内容
nciSndHrtBt	SCPTmaxSndTime	0~6553.5	0	送信時間タイマ(秒)
nciMinOutTm	SCPTminSendTime	0~6553.5	0	最小送信時間タイマ(秒)
nciDelayTime	SCPTdelayTime	0~6553.5	0	復電時ディレイタイマ(秒)
nciDevMajVer	SCPTdevMajVer	0~255	0	外部インタフェースバージョン
nciDevMinVer	SCPTdevMinVer	0~255	×	アプリケーションプログラムバージョン (×はバージョンにより異なります)

● アクチュエータオブジェクト (Actuator Object) [RRD]

ネットワーク変数

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviCmd[0]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド	—	—	—
nvoSts[0]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値	○	—	○

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviCmd[1]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド	—	—	—
nvoSts[1]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値	○	—	○

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviCmd[2]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド	—	—	—
nvoSts[2]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値	○	—	○

変数名	ネットワーク変数タイプ	レンジ	初期値	内 容	SB	RB	MT
nviCmd[3]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	コマンド	—	—	—
nvoSts[3]	SNVT_switch	—	{0,0xFF}	デジタル入力値	○	—	○

コンフィギュレーションネットワーク変数 なし

本ページは、編集の都合により追加されている白紙ページです。

本ページは、編集の都合により追加されている白紙ページです。

azbil

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

<http://www.azbil.com/jp/>

[ご注意] この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ・ご相談窓口:ビルシステムカンパニー コールセンター

0120-261023

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:30

土・日・祝祭日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日は除きます。

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。